

## TPP反対集会協力に感謝!!

もっと、不安定な雇用を——アメリカの対日要求  
「06年日米投資イニシアチブ報告書」(日米政府共同作成)

- ① 従業員の確定拠出年金制度の活用
- ② 解雇紛争の金銭解決
- ③ 労働時間規制を緩和するホワイトカラー・エグゼンプションの導入
- ④ 派遣法の規制緩和

TPP 労働に関する覚書

第2条 締約国が保護貿易主義的な目的のために法規制、政策と労働慣行をさだめることは不適當である。

平和センター主催  
富山でTPPデモ  
県農協中央会長参加  
環太平洋連携協定  
(TPP)交渉参加に  
反対する集会在二十五  
日、富山市新総曲輪の  
県農協会館であり、農  
業関係者百人が「国は  
日本の農業と食料を守  
れ」と声を上げた。



つで穴田会長は「国は」と、政府の姿勢を批判  
具体的な交渉内容の情  
報を開示すべきだ。こ  
れでは国民的議論など  
できるはずがない」と  
させるため、米国主導  
によるTPP  
交渉参加を断  
固阻止する」  
などとするア  
ピールを採  
択。その後、  
参加者は横断  
幕を掲げてJ  
R富山駅前ま  
で約一キロをデ  
モ行進した。  
(広田和也)

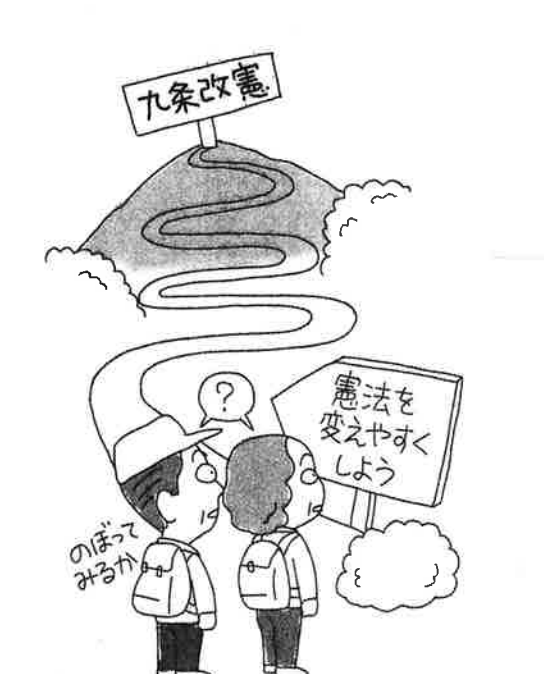
TPP反対訴え行進  
5/26 北味  
県平和運動センター(山崎  
彰議長)は25日、環太平洋連  
携協定(TPP)交渉参加に  
反対する県民集会在富山市の  
県農協会館駐車場で開いた。  
同センター構成労組の自治



トランクターを先頭に、デモ行進でTPP交渉参加反対を訴える参加者。富山市新総曲輪

集会では「アジアの  
国との経済関係を発展  
させるため、米国主導  
によるTPP  
交渉参加を断  
固阻止する」  
などとするア  
ピールを採  
択。その後、  
参加者は横断  
幕を掲げてJ  
R富山駅前ま  
で約一キロをデ  
モ行進した。  
(広田和也)

### ●アブナイ道には踏みこまない! 改憲手続緩和の先にあるのは九条改憲



| 自民案が<br>加えた内容   | 自民案が消した<br>前文の一部   |
|---|--|
| <p>九条 「国防軍を保持」(交戦権否認の削除)、「自衛権の発動」(集団的自衛権の行使に道を開くもの)、「国防軍に審判所を置く」(軍事裁判所の設置)</p> <p>二五条 「在外国民の保護」(海外軍事介入への道を開くもの)</p> | <p>日本国民は、…政府の行為によつて再び戦争の惨禍が起ることのないやうにすることを決意し、…この憲法を確定する。</p> <p>…われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。</p> |

- (今週の予定)
- ・27(月) 志賀原訴訟  
才4回  
口頭弁論  
13:30 金沢地裁
  - ・水見弘罪国賠  
裁判報告集会  
18:30 県民会館
  - ・28(火)  
平和C北信越B  
会議(長岡)